

平成30年度



学校だより 第1号

高岡市立木津小学校
平成30年4月20日
発行責任者 木越明子



チャレンジ&ありがとう



たんぽぽの根っこ

校長 木越 明子

1年生の入学を待っていたかのように、学校の桜が満開になりました。また、前庭に置かれたプランターのチューリップも、色とりどりの花を咲かせて、登校してくる子供たちを迎えてくれています。

木津小学校では59名の1年生を迎え、児童数は312名となりました。学級数も各学年2学級ずつになり、14学級となりました。学校の中も活気に満ち、子供たちの笑顔が弾けています。1年生が入学して、一つ学年が上がったことで、「今までとは違う自分になるぞ!」という意気込みが、子供たちの表情からも伝わってきます。

始業式では、「たんぽぽ」の根っこが何十cmもあること、その長い根っこがたんぽぽの体を支えていることを紹介しました。きれいな花を咲かせるには、それを支える根っこが大切であり、学校はみんなを支える根っこをつくる場所だと話をしました。友達と一緒に一生懸命勉強したり、運動したりすることで、たんぽぽの根っこのような強い体と心をつくっていかうと約束をしました。目に見える成果だけに一喜一憂することなく、見えないところで成長を続けている子供たちの力を信じて、一人一人を見守り、応援していきたいと思っています。

3学期の終業式に、「1年間みなさんを一生懸命教えてくださった先生方に、仲良くしてくれた友達に『ありがとう』の気持ちを言葉にして伝えてください。」と話をしました。学校が休みに入り、しばらくした頃、1年生の担任から「終業式の後、教室で一人ずつ通知表を渡した時に、何人もの子供たちが『ありがとうございました』と言ってくれたのが嬉しくて、校長先生に言わなければ!と思っていたのです。」という話を聞き、胸が熱くなりました。あどけなかった1年生が、1年間でこんなに成長したことに驚くとともに、子供に投げかける言葉の重みをずっしりと感じた出来事でした。

今年度も、「木津っ子でよかった!」とみんなが思える木津小学校を目指していきます。家庭や地域の皆様としっかり手をたずさえ、安全で楽しい学校、信頼され、親しまれる学校づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

☆☆☆ 木津っ子支援ネットワーク出発式 ☆☆☆

4月9日(月)の午後に、「木津っ子支援ネットワーク出発式」を行いました。毎日、子供たちの登下校時刻に合わせて街角に立ち、見守ってくださっている協力員の方々が、大勢参加してくださいました。出発式の後には、協力員の方たちと一緒に、町別に集団下校をしました。

子供たち一人一人が、安全な登下校ができるように気を付けるとともに、協力員の方々に「明るい笑顔」と「元気な挨拶」で感謝の気持ちを伝えてくれることを願っています。

